

# 香川県立ミュージアム

常設展示室の展示替えを行いました

## 歴史展示室と空海室に新しい資料を展示しました

### 1 常設展示室の展示替えについて

当館の歴史展示室は原始から近現代に至る香川の歴史を、空海室は弘法大師空海の生涯と事績を展示している常設の展示室です。香川の歴史や空海の事績を紹介した展示室であるため、その内容が大きく変わることはありませんが、当館が所蔵する数多くの資料を積極的に活用し、豊かな香川の歴史を伝えていくために、定期的に展示替えを行っています。

今般、6月5日（月）に令和5年度1回目の展示替えを行いましたので、お知らせします。

令和5年度の展示替え予定

歴史展示室 ①6月5日（月） ②10月16日（月） ③3月4日（月）

空海室 ①6月5日（月） ②9月14日（木） ③12月25日（月） ④3月18日（月）

### 2 展示替えを実施した展示室

香川県立ミュージアム 歴史展示室、常設展示室3（空海室）

### 3 展示替え資料点数

歴史展示室 42件43点（複製品も含む）

空海室 5件12点（複製品も含む）



歴史展示室



空海室

### 4 主な展示替え資料

古代：<sup>りょうのぎげ</sup>令義解 <sup>こりょう</sup>戸令（明治時代）

中世：源平八嶋激戦之図（明治時代）

近世：<sup>さしもの</sup>諸大名指物図（江戸時代）、<sup>きか</sup>帰家日記（写）（江戸時代）、<sup>げっしょう</sup>月照・<sup>しんかいたんざくふく</sup>信海短冊幅  
（江戸時代）、<sup>げんないやき</sup>源内焼 <sup>みはるこまこうろ</sup>三春駒香炉（江戸時代）

近現代：改正府県表（明治6年 [1873]）、<sup>こくいせんよう</sup>国威宣揚と<sup>ぶうんちようきゅうきがんもう</sup>武運長久祈願詣で（昭和6年 [1931]）

空海室：四国寺社名勝八十八番（江戸時代）、奉納四国八十八箇所納経帳（江戸時代）

### 5 開館時間と観覧料

開館時間 午前9時～午後5時

※毎週月曜日は休館日（月曜日が休日の場合は、原則として翌火曜日）

観覧料 一般410円（330円）※（ ）内は20名以上の団体料金

※高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料

※特別展開催中は、特別展観覧券で常設展もご覧いただけます。

裏面に続きます

### 6 主な展示資料の概要

<歴史展示室>

げんぺいやしまげきせんのず  
源平八嶋激戦之図

明治時代 当館蔵



元暦2年(1185)に起こった源平最後の決戦である壇ノ浦の戦いを描いたもの。一騎討ちをもくろむ平教経に対し、源義経が船から船へと身軽に飛び移って逃れたという「義経八艘飛び」の名シーンを描く。

げんないやき みはるこまこうろ  
源内焼 三春駒香炉

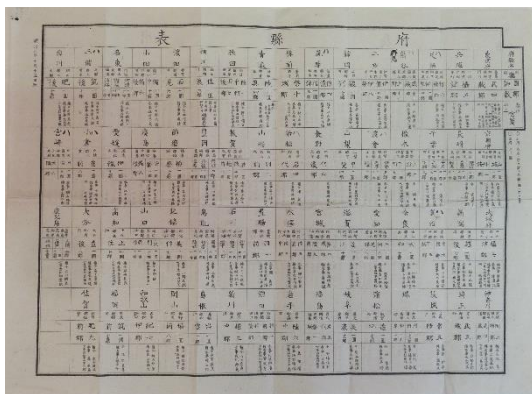
江戸時代 当館蔵



源内創出といわれる源内焼の人形。三春駒は福島県三春地方で作られ、子育てに利益があるとされる馬型の人形。木製の三春駒をもとに陶製の香炉に仕上げたもの。

かいせいふけんひょう  
改正府県表

明治6年(1873) 当館蔵



明治6年2月に、香川県(第1次)は廃され、名東県に編入された。これは、同年10月に改正・発行されたもので、旧国名・県令・参事などを一覧にしている。

<空海室>

しこくじしゃめいしょうはちじゅうはちばん  
四国寺社名勝八十八番

江戸時代 当館蔵



東は和歌山・高野山、西は岩国の錦帯橋、宮島までをふくんだ四国遍路の案内地図。八十八カ所と札所間の道のりのほか、各地の名勝をあらわす。とくに八十八ヶ所巡礼と同様のご利益がある阿波の「十ヶ所巡り」と讃岐の「七ヶ所巡り」もする。

写真は「七ヶ所巡り」の部分